

—薬師寺と平山郁夫の縁— 玄奘三蔵と仏教伝来



平山郁夫《仏教伝来》 佐久市立近代美術館



平山郁夫《求法高僧東帰図》 平山郁夫美術館

佐久市立近代美術館の代表的な収蔵作品である、平山郁夫《仏教伝来》。この作品には、長大な旅の途中でオアシスにたどり着いた玄奘三蔵（602-664）の姿が描かれています。

玄奘三蔵は、中国・唐時代の僧で、『西遊記』に登場する三蔵法師のモデルとして知られています。27歳のとき、当時まだ中国に伝わっていなかった教えを持ち帰るために、仏教発祥の地である天竺（インド）へと旅立ちました。

原爆の後遺症に苦しみながら作品の方向性を探っていた平山は、《仏教伝来》の制作をきっかけに、険しい山脈や砂漠を越えて目的地へとたどりついた玄奘三蔵の生涯に触れ、自身の進むべき道を見出します。平山はその後、玄奘三蔵が旅したシルクロードを何年もかけて取材し、異国の広大な情景を大画面の日本画に展開していきました。

この展覧会では、玄奘三蔵の教えが伝えられた薬師寺が所蔵する、仏像や経典などの玄奘三蔵にまつわる宝物とともに、《仏教伝来》を中心に平山の作品を幅広く展示します。玄奘三蔵と平山郁夫、それぞれの旅に思いを馳せてみてください。



貝葉経（カンボジア・18世紀頃） 薬師寺
写真提供：飛鳥園

長野県に里帰りした
**薬師寺国宝
東塔の瓦
公開!**

平成25（2013）年、国宝・薬師寺東塔の解体修理中に、長野県内の小・中・高等学校名が刻まれた瓦が、359枚発見されました。それらは、昭和25（1950）年の修繕工事の際、信濃教育会の呼び掛けで薬師寺に寄附した学校名です。

今展では、県内の学校に里帰りした瓦を、東信地域を中心に紹介します。

【会期中のイベント】

■開幕記念講演（約1時間）

7月14日(土) 10:30~
講師：加藤 朝胤（法相宗大本山薬師寺 執事長）
会場：佐久市立近代美術館 視聴覚室
定員：50名（要事前申込・先着順）

■講演・ギャラリートーク（約30分間・申込不要）

7月15日(日) 11:00~ 13:30~ 15:00~
講師：生駒 基達（法相宗大本山薬師寺 副執事長）
加藤 大覺（法相宗大本山薬師寺 録事）
8月25日(土) 13:30~ 15:00~
講師：加藤 大覺（法相宗大本山薬師寺 録事）
8月26日(日) 11:00~ 13:30~ 15:00~
講師：大谷 徹奘（法相宗大本山薬師寺 副執事長）
加藤 大覺（法相宗大本山薬師寺 録事）
会場：佐久市立近代美術館 展示室

■ワークショップ（約2時間）

①水煙チョコレート作り ②おにがわらクッキー作り
7月21日(土) 10:00~ 7月22日(日) 10:00~
講師：加藤 大覺（法相宗大本山薬師寺 録事）
対象：小学生とその保護者
会場：佐久市市民創健センター
（長野県佐久市猿久保165-1）
定員：各10組20名（要事前申込・先着順）
参加費：500円

■お写経講座（約90分）

8月18日(土) 13:30~
8月19日(日) 10:00~
講師：加藤 大覺（法相宗大本山薬師寺 録事）
会場：佐久市立近代美術館 視聴覚室
定員：各日30名（要事前申込・先着順）
参加費：2,000円

■夏休み工作教室

7月28日(土) 1回目 10:00~
2回目 14:00~
講師：カタイ ケンヂ（片井工務所）
定員：各12名（要事前申込・先着順）
参加費：500円
※詳しくはお問い合わせください

お問合せ・お申し込み先

佐久市立近代美術館 電話0267-67-1055

お申し込み方法

6月20日から電話により随時受付 ※定員に達し次第終了



玄奘三蔵取経図（中国・元時代） 薬師寺
写真提供：飛鳥園



弥勒菩薩坐像（鎌倉時代） 薬師寺
写真提供：飛鳥園

アクセス

- JR北陸新幹線佐久平駅からタクシー約10分
- JR小海線北中込駅から徒歩約15分
- 上信越自動車道佐久ICまたは佐久平スマートIC（ETC専用）から約15分
- 中部横断自動車道佐久中佐都IC（佐久小諸JCT-八千穂高原IC間無料）から約10分

